

# Comic Community公式サイトレポジトリ

---

## 編集者用説明

各ページの文章 → content内の各markdownを編集すれば自動反映。

サークルカット → content/circlecut内。サークルごとにフォルダを作り、中に画像とmarkdownを配置。

画像の形式、サイズは気にせずディレクトリに入れば勝手に圧縮して表示。

markdownはfrontmatterにname、本文に説明文を記述。以下例。

```
----  
name:"ここにサークル名"  
----  
以下サークル紹介。
```

サイトロゴ → static/images内のimagetopとhidariue。faviconはなんか反映できてない。

## 開発者用説明

使用言語はTSとSCSS(CSSと互換あり)でJAMStac。静的サイトジェネレータGatsbyを使ってReactで書いたサイトをNetlifyでデプロイ。レポジトリをクローンして

```
cd comicom  
npm run develop
```

でhttp://localhost:8080 に開発環境が立ち上がる。Pushすると自動的にNetlifyにDeploy。現状NetlifyのアカウントはAkaramakiのもの。詳細はGatsbyのドキュメントやReactのドキュメントを読んで。